

連載40

そして音楽の旅は続く

## The Nearness Of You



明けましておめでとうございます。新しい年の始まりですね。皆様にたくさんのお幸せが訪れますように。今年もどうぞよろしくお願いたします。

さてジャズボーカリストになって2005年は、あっという間に過ぎた年でした。2004年の秋に初セッションに行き、3回くらい参加した翌年の4月に初の単独ライブ。セッションホストの仕事もいただいたので常に曲を覚えなきゃ、覚えなきゃ、でてんてこ舞い。そこに降ってわいたように、昔からの音楽業界の友人からレコーディングのお話もいただきました。シャープ(株)と早稲田大学が共同開発した1-BIT RECORDINGという技術で、高音質のレコーディングをしたいということでした。もちろん「やらせてください!」と張り切ってお返事をしました。

ジャズの修行を始めたばかりだし、7月にレコーディングで日にちもあまりないし、こんなにも軽々しく引き受けちゃっていいのかしらとも思いましたが、新技術とか高音質とか聞いたらワクワクしちゃいますよね。そこでまたピアニスト岩谷泰行さんにあたふたと連絡をしてレコーディングを助けていただきました。選曲、アレンジ、演奏、何度もリハーサル。この頃は、岩谷さんが弾いているピアノトリオのセッションにも良く通いました。ピアノ1本や譜面を見るだけより、ベースやドラムがあった方がアレンジされたニュアンスが分かりやすいからです。そして、どうにかなるかな~の状態でのレコーディングは始まりました。気になっていた新技術は、CDというデジタルでありながらレコードのような繊細でダイナミクスを感じられる音質!うわ~すごいという感じでした。何時もの録音だと20数本のチャンネルで録音するのですが、今回のSACD録音は8本のチャンネルで収録しました。じつは英語の発音や、音程の危ないところがあって、私はもう1回取直しをしたいと思います。思った箇所もありましたが、スタッフもメンバーも、みんなと一緒に奏でているJAZZの臨場感や空気感を大切にしようという事でそのままOK!こうし

ジャズボーカリスト  
星乃けい

official website

<https://www.hoshinokei.com>

て私の1枚目の1-BIT SACD「The Nearness Of You」は完成し、8月には1万枚程が世界のオーディオ業界に流通され、その後、ジャケット写真を新たにして12月に一般販売がスタートしました。2005年、ジャズのボーカリストとして満足できることなんてほとんどなかったけれど、とにかく、ひたすら一生懸命に唄っていました。私のCDの棚に並ぶThe Nearness Of Youは「一生懸命に唄ってる?この時みたいに」って、いつも私に問いかけます。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。